

広島県下水道事業広域化・共同化計画の取組について

1 要旨

「広島県下水道事業広域化・共同化計画（令和3年3月策定）」（以下、「計画」という。）の令和5年度末の取組状況を報告する。

2 現状・背景

- 県内下水道事業は、人口減少等に伴う使用料収入の減少、施設の老朽化に伴う更新費用の増加など、経営環境が厳しさを増す中、事業運営の一層の効率化が求められることなどから、市町と県において、施設の広域化や維持管理の共同化の具体的な取組を検討し、令和3年3月に計画を策定した。
- 計画の実施にあたっては、市町及び県で構成する広島県下水道事業広域化・共同化推進会議において、毎年度、計画の進捗状況を確認しながら、取組を進めている。

3 取組の総括

- 計画に基づく、広域化・共同化の取組については、概ね順調に進捗している。

項目	取組内容（令和5年度）	進捗状況の評価
① 施設の広域化		
施設の統合	・市町の枠を超えた統合（取組中6件） ・市・町内における統合（取組中7件）	概ね順調
汚泥燃料化施設の共同設置	・関係市町と検討の結果、当面、共同設置は見送ることなどについて一定の方針を整理 ・汚泥処分業者一覧の共有化、新たな取組の検討に着手	順調
② 維持管理の共同化		
水質検査業務の共同発注	・関係市町と検討の結果、一律での共同発注は見送ることについて一定の方針を整理	達成
業務基準の統一	・維持管理業務に係る業務基準を統一し、運用	達成
更なる公民連携の推進	・流域下水道事業の管理運営の見直しの方向性について取りまとめ	順調
D Xの推進	・広域運転監視システムの導入に向けた情報収集 ・管路管理システムの導入の検討	順調
③ 危機管理の共同化		
災害時支援協定	・市町、県及び関係団体で協定を締結し、運用	達成
災害合同訓練	・情報伝達訓練、実地訓練、下水道BCPに基づく図上訓練を実施	達成
資機材の相互融通	・資機材リスト、運用ルールを作成し、相互融通を開始	達成
④ 執行体制の共同化		
事務委託等の実施	・13市町において料金収納事務を水道企業団に委託	順調
技術研修等の共同実施	・初任者研修、施設見学等を実施	達成

※ 各項目の詳細については、別紙「具体的な取組状況【項目別】」のとおり

4 今後の取組

引き続き、県内下水道事業の持続可能な事業運営を確保するため、計画に基づき、広域化・共同化の取組について、PDCAサイクルによるマネジメントを適切に行っていく。

別紙 具体的な取組状況【項目別】

① 施設の広域化

項目	進捗状況・評価			R6 取組																		
施設の統合 ＜取組時期＞	＜進捗状況＞ ○市町の枠を超えた統合（計画 6 件） <table><tr><td>概略検討中</td><td>1 件</td><td></td></tr><tr><td>課題整理中</td><td>3 件</td><td></td></tr><tr><td>関係者協議中</td><td>0 件</td><td></td></tr><tr><td>設計中</td><td>1 件</td><td></td></tr><tr><td>工事着手</td><td>0 件</td><td></td></tr><tr><td>供用開始</td><td>1 件</td><td>R3:1 件</td></tr></table>			概略検討中	1 件		課題整理中	3 件		関係者協議中	0 件		設計中	1 件		工事着手	0 件		供用開始	1 件	R3:1 件	引き続き、県において進捗状況を確認しながら市町間の情報交換を実施
				概略検討中	1 件																	
	課題整理中	3 件																				
	関係者協議中	0 件																				
	設計中	1 件																				
	工事着手	0 件																				
	供用開始	1 件	R3:1 件																			
	<table><tr><th>区分</th><th>計画 件数</th></tr><tr><td>短期的取組 (R3～R7)</td><td>10</td></tr><tr><td>長期的取組 (R3～R12)</td><td>2</td></tr><tr><td>時期未定</td><td>1</td></tr><tr><td>計</td><td>13</td></tr></table>	区分	計画 件数	短期的取組 (R3～R7)	10	長期的取組 (R3～R12)	2	時期未定	1	計	13											
	区分	計画 件数																				
	短期的取組 (R3～R7)	10																				
長期的取組 (R3～R12)	2																					
時期未定	1																					
計	13																					
○市・町内における統合（計画 7 件） <table><tr><td>概略検討中</td><td>1 件</td><td></td></tr><tr><td>課題整理中</td><td>2 件</td><td></td></tr><tr><td>関係者協議中</td><td>1 件</td><td></td></tr><tr><td>設計中</td><td>0 件</td><td></td></tr><tr><td>工事着手</td><td>3 件</td><td>R3:2 件、R5:1 件</td></tr><tr><td>供用開始</td><td>0 件</td><td></td></tr></table>			概略検討中	1 件		課題整理中	2 件		関係者協議中	1 件		設計中	0 件		工事着手	3 件	R3:2 件、R5:1 件	供用開始	0 件			
概略検討中	1 件																					
課題整理中	2 件																					
関係者協議中	1 件																					
設計中	0 件																					
工事着手	3 件	R3:2 件、R5:1 件																				
供用開始	0 件																					
＜評価＞ 概ね順調 ○一部で遅れが生じている取組もあるが、概ね順調に進捗している																						
汚泥燃料化施設の 共同設置 ＜取組時期＞ 短期的取組 (R3～R7)	＜進捗状況＞ ○共同設置の意向があった 10 市町及び県により、費用対効果等の検証やCO2削減効果等の整理を行い、導入可能性の検討を進めたが、処分コストが現状よりも高額となることから、共同設置を当面見送り、新たな汚泥処理方法を検討することとした (R3) ○全市町に対し、汚泥処理に係る課題・ニーズ調査を実施し、ニーズの高かった緊急時の市町間の連携体制の構築を図るため、県内の汚泥処分業者一覧を集約し、共有化 (R4) ○新たな汚泥処理方法について、情報収集を継続実施 (R4、R5)			引き続き、新たな汚泥処理方法を検討																		
	＜評価＞ 順調 ○一定の方針を整理し、検討結果を活用した別の取組の実施や新たな取組の検討に着手している																					

② 維持管理の共同化

項目	進捗状況・評価	R6 取組
水質検査業務の 共同発注 ＜取組時期＞ 短期的取組 (R3～R7)	＜進捗状況＞ ○共同発注の意向があった 18 市町及び県により、県内 11 業者へのヒアリング及び下水道公社・各市町への事務作業量調査を実施して検討（R3～R4） ○検討の結果、十分な効果が認められなかったため、一律での共同発注は見送ることとした（R5） ○ただし、個別の市町間での検討や調整ができるように調査結果を共有（R5）	水質検査業務以外の共同発注等について、他団体の事例を参考にしながら検討
	＜評価＞ 達成 ○一定の方針を整理し、検討結果を共有した	
業務基準の統一 ＜取組時期＞ 短期的取組 (R3～R7)	＜進捗状況＞ ○維持管理業務に係る統一基準を策定し、取扱方針を整理（R4） ○市町からの運用上の相談対応を広島市において実施（R5）	引き続き、相談対応などフォローアップを実施
	＜評価＞ 達成	
更なる公民連携の 推進 ＜取組時期＞ 短期～中期的取組 (R3～R12)	＜進捗状況＞ ○流域関連市町と意見交換を行いながら、流域下水道事業の管理運営の見直しの方向性を取りまとめた	見直し方針の取りまとめ、見直しに向けた準備
	＜評価＞ 順調 ○関係者からの意見を丁寧に聴きながら、見直しに向けた具体的な制度設計や導入効果、課題などへの対応について検討が必要	
D Xの推進 ＜取組時期＞ 短期的取組 (R3～R7)	①広域運転監視システムの導入	
	＜進捗状況＞ ○国が策定する下水道データの共通ルールの検討状況について情報収集中	情報収集の継続及びシステム導入の検討
	＜評価＞ 順調 ○国の動向に留意しつつ、システム導入に向けた検討を進めることが必要	
	②管路管理システムの導入	
	＜進捗状況＞ ○管路情報（位置、管種等）のデータ化に向けた仕様の検討及び準備を進めた	管路情報のデータ化及びシステム導入に向けた仕様の検討
	＜評価＞ 順調 ○順調に進捗している	

③ 危機管理の共同化

項目	進捗状況・評価	R6 取組
災害時支援協定 <取組時期> 短期的取組(R3～R7)	<進捗状況> ○日本下水道事業団、日本下水道管路管理業協会、全国上下水道コンサルタント協会中国・四国支部、地域環境資源センターと協定を締結 (R3) <評価> 達成 ※なお、現時点で協定を活用するような災害等は発生していない	必要に応じ、見直しを検討
災害合同訓練 <取組時期> 短期的取組(R3～R7)	<進捗状況> ○都市環境整備課において、情報伝達訓練(6月)、実地訓練(7月)、下水道BCPに基づき図上訓練(8月)を実施 (情報伝達訓練：21市町、県が参加 実地訓練：13名(5市町、県) 図上訓練：98名参加(22市町、県ほか)) <評価> 達成 ○合同訓練を実施することで、各市町における下水道BCPの実効性の向上を図ることができた	継続実施
資機材の相互融通 <取組時期> 短期的取組(R3～R7)	<進捗状況> ○資機材リスト、運用ルール作成後、相互融通を開始。随時、資機材リストを更新している(R3～) <評価> 達成 ※なお、現時点で資機材を相互融通するような災害等は発生していない	随時、資機材リストを更新

④ 執行体制の共同化

項目	進捗状況・評価	R6 取組
事務委託等の実施 <取組時期> 短期～中期的取組(R3～R12)	<進捗状況> ○水道企業団参画市町のうち、公共下水道を行っていない神石高原町以外の13市町において、料金収納事務を同企業団に委託(R5～) <評価> 順調 ○市町ニーズに応じた事務委託ができた	引き続き、市町ニーズに応じて検討
技術研修等の共同実施 <取組時期> 短期的取組(R3～R7)	<進捗状況> ○広島市開催の初任者研修(5月)、施設見学(11月)等に各市町が参加(参加者数：延べ154名) <評価> 達成 ○研修の共同実施により、人材育成の取組の強化を図ることができた	継続実施